

社会看護学研究室 (Sociology and Nursing)

〈目的〉

- ・看護の対象となる患者や家族、地域住民などのニーズを社会の要請と制約のなかで的確に捉えることができる。
- ・看護職としてより最適なサービスを提供することができるため看護政策や制度に関与するための基礎的な能力を養う。

科目の目的と概要の例

〈教育〉

学部

1年生 健康支援概論



- ・健康及び健康増進の意義について理解するため、健康に対する考え方を理解し、健康維持と増進の重要性を学ぶ。
- ・様々な人々の健康ニーズを理解し、健康増進における看護職の役割を学ぶ。

2年生 保健ボランティア

社会保障システム論 I



- ・国民の生命・健康と生活を支える社会保障制度すなわち保健・医療・福祉サービスを提供するための制度の概要を学ぶ。
- ・社会保障全体の枠組みと意義、個人や集団の生活を支え健康を保持・増進するための保健・医療・福祉に関する法制度等の概要を学ぶ。

大学院

看護政策論



- ・保健看護政策の現代的課題を多方面から理解し、各自の活動領域における課題を明確にする。

保健医療福祉行政特論

健康社会科学特論

〈研究〉

学部4年生:卒業研究 大学院生:課題研究



公立大学法人 大分県立看護科学大学

Oita University of Nursing and Health Sciences